

取組の名称		「森を、つなぐ」東京プロジェクト	
活動主体（団体名）		野村不動産ホールディングス株式会社	
活動主体（団体名）（フリガナ）		ノムラフドウサンホールディングスカブシキガイシャ	
取組の内容 （自由記述）	①概要	企業の生物多様性への貢献に対する国際社会からの要求の高まりを受け、当社グループでは2030年までの重点課題(マテリアリティ)の一つに「生物多様性」を掲げており、その実現に向けたグループ全体の羅針盤として生物多様性方針の策定を進めている。本プロジェクトはそれらに基づく具体策の一つであり、当社グループにて奥多摩町の森林(つなぐ森)の30年間の地上権を取得し、循環する森づくりや生態系サービスの活用を行っている。循環する森づくりにおいては、小規模モザイク状皆伐やクマタカ営巣期を避けた施業期間の設定など、従来よりも生物多様性に配慮した森づくりを行っている。さらに、1年間のつなぐ森での生態系調査を踏まえて生態系管理計画を作成しており、つなぐ森のゾーンごとの理想像を設定したうえで来期以降モニタリング実施を予定している。なお、これらの検討及び今後の取り組み実施の際には、新設した有識者会議にて意見聴取・報告を行っている。	
	②取組内容を確認できるURL（または資料添付）	<a href="https://www.nomura-re-hd.co.jp/sustainability/heart_of_sustainability/mori_wo_tsunagu_tokyo_project/index.html">https://www.nomura-re-hd.co.jp/sustainability/heart_of_sustainability/mori_wo_tsunagu_tokyo_project/index.html</a> <a href="https://www.nomura-re-hd.co.jp/sustainability/mori_wo_tsunagu_tokyo_project/">https://www.nomura-re-hd.co.jp/sustainability/mori_wo_tsunagu_tokyo_project/</a>	
	③実施時期、頻度	通年を通して実施	
	④活動場所（所在地）	東京都西多摩郡奥多摩町	
	⑤活動の規模（参加者数）	不確定	
	⑥活動状況がわかる写真（撮影年月日）（既に実施している場合）※	<p>循環する森づくり（伐採の様子）</p>  <p>2022年11月18日</p>	<p>サステナブルツーリズムの試行の様子</p>  <p>2023年10月5日</p>
対応する社会課題 （該当する項目にチェック/複数選択可）	<input type="checkbox"/> 子供の福祉（子供の健やかな成長を社会全体でサポート） <input type="checkbox"/> 都民の健康・長寿（誰もが元気で心豊かに暮らせる地域の実現） <input type="checkbox"/> コミュニティ形成（誰もが集い、支え合うコミュニティを至るところに形成） <input checked="" type="checkbox"/> 防災・減災/気候変動対策（地球温暖化に伴う豪雨や自然災害等の被害軽減） <input checked="" type="checkbox"/> 地域振興（東京全体の生産性、魅力向上） <input checked="" type="checkbox"/> 観光・文化振興（人々のウェルビーイング、東京のプレゼンス向上） <input checked="" type="checkbox"/> 農林水産業の成長（危機に強い産業構造への転換） <input checked="" type="checkbox"/> 緑や水辺を生かした空間の創出/自然地保全・管理（都市機能を高め、世界を魅了）		
活用している生態系の機能 （該当する項目にチェック/複数選択可）	<input checked="" type="checkbox"/> 供給サービス（日々の暮らしに必要な資源を供給/食料、繊維、木材、水、薬品など） <input checked="" type="checkbox"/> 調整サービス（二酸化炭素の吸収） <input type="checkbox"/> 調整サービス（都市環境の質の向上/ヒートアイランド現象・暑熱環境の緩和） <input type="checkbox"/> 調整サービス（都市環境の質の向上/大気汚染や騒音の低下） <input checked="" type="checkbox"/> 調整サービス（災害の緩和/台風、洪水、津波、地滑り、雨水浸透、Ecc-DRR） <input checked="" type="checkbox"/> 調整サービス（水質の浄化/窒素やリンの吸収、有機物の取り込み） <input checked="" type="checkbox"/> 調整サービス（花粉媒介/植物の世代交代、農作物の収穫量の増加） <input checked="" type="checkbox"/> 文化的サービス（精神を豊かにする機能/芸術的・文化的なひらめき、教育的効果、心身のやすらぎ、観光レクリエーションなど） <input checked="" type="checkbox"/> 基盤サービス（生息・生育環境の提供） <input checked="" type="checkbox"/> 基盤サービス（光合成による酸素の生成） <input checked="" type="checkbox"/> 基盤サービス（地力の維持及び栄養循環）		
貢献の内容 （自由記述）	①人間の幸福に対して	循環する森づくりを通して、つなぐ森の生態系サービスの一つである木材の流通拡大に貢献しており、都心部で過ごす人々が木材製品に触れることで独特のぬくもりや安らぎを感じることができる。また、サステナブルツーリズムを通して、つなぐ森の文化的サービスを多くの人へ提供し、自然体験の機会を設け、人々の精神的な豊かさを醸成することができる。	
	②生物多様性に対して	小規模モザイク状皆伐にて実施する循環する森づくりを通して、針葉樹の老齢林の若返りの支援や針広混合複層林化、草原環境の整備を行い、生態系の多様性を創出する。高齢林の若返りを図ることでCO <sub>2</sub> 吸収を促すとともに、異なる樹種からなる複層林の形成を図ることで、表層土の流出抑制や土壌の保水性向上を図っている。また、サステナブルツーリズムを通して都心の人々に対しても自然体験の機会を設け、人々の行動変容を促進する。	